

2024年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月15日

上場取引所 東

上場会社名 フローバル株式会社

コード番号 7132

URL <https://www.flobal.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 高瀬 博

TEL 06(6536)2687

中間発行情報提出予定日 2023年12月28日

配当支払開始予定日

—

中間決算補足説明資料作成の有無：無

中間決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期中間期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	3,228	3.4	150	113.7	153	114.6	98	123.6
2023年3月期中間期	3,122	18.0	70	△36.4	71	△41.5	44	△44.9

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 110百万円 (75.1%) 2023年3月期中間期 62百万円 (△24.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	214.92	—
2023年3月期中間期	96.37	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	3,829	2,309	60.3
2023年3月期	3,768	2,199	58.4

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 2,309百万円 2023年3月期 2,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	0.00	0.00	0.00
2024年3月期	0.00		
2024年3月期（予想）		—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,762	7.6	190	1.1	204	0.5	135	125.5	295.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期中間期	487,080株	2023年3月期	487,080株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	26,800株	2023年3月期	26,800株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年3月期中間期	460,280株	2023年3月期中間期	458,979株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算の経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) キャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
①中間連結損益計算書	7
②中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	9
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当中間決算の経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当中間連結会計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)における世界経済および日本経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が徐々に緩和され社会経済活動の正常化の動きがみられました。一方、ウクライナ情勢の長期化、原材料費・原油価格の高騰や円安など不透明な状況が続きました。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野におきましては、電機・精密機械、自動車向けを中心に低調に推移しましたが、半導体関連の設備投資需要が下支えになりました。

建設機械分野におきましては、日本・欧米の好調な需要に対し、中国の不動産市場の低迷による大幅な需要減少やASEAN等の需要減少を受け全体では減少傾向が見られました。

また、建設・住宅分野におきましても、資材価格高騰を受けた住宅価格の上昇等による住宅取得マインドの低下を受け、持家の減少基調が続いていることに加え、分譲・戸建も事業者の在庫調整が続いており、着工戸数が減少しております。

このような厳しい環境下、当社グループは、積極的な事業活動を継続し、収益の確保に取り組むために、6月にECサイト電材部品楽天市場店を上市、7月には設備マート平野店を新設いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高3,228,660千円(前年同期比3.4%増加)、営業利益150,363千円(前年同期比113.7%増加)、経常利益153,531千円(前年同期比114.6%増加)、親会社株主に帰属する中間純利益98,924千円(前年同期比123.6%増加)となりました。

(2) 財政状態の概況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、24,156千円増加し、3,492,735千円となりました。主な要因は、商品の増加191,603千円、電子記録債権の増加29,527千円、現金及び預金の減少122,411千円、前渡金の減少31,875千円であります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、36,068千円増加し、336,354千円となりました。主な要因は、建物及び構築物の増加12,047千円、投資有価証券の増加5,608千円、繰延税金資産の増加7,553千円であります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、59,251千円減少し、1,383,800千円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加48,299千円、短期借入金の減少180,000千円、未払法人税等の増加55,337千円であります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、9,367千円増加し、135,710千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加5,641千円、資産除去債務の増加6,958千円であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、110,108千円増加し、2,309,580千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加98,924千円、繰延ヘッジ損益の増加3,934千円、為替換算調整勘定の増加3,781千円であります。

(3) キャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、123,244千円減少し、609,907千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの概況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、83,205千円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益153,452千円、仕入債務の増加額57,425千円、前渡金の減少額31,875千円、賞与引当金の増加額17,462千円によるものであり、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額189,565千円、未払消費税等の減少額27,430千円、法人税等の支払額10,652千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、26,387千円の支出となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出14,323千円、差入保証金の差入による支出7,612千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、183,845千円の支出となりました。支出の内訳は、短期借入金の純減額180,000千円、リース債務の返済による支出3,845千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2024年3月期における通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日付の決算短信で公表した業績予想から変更しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,628	612,217
受取手形及び売掛金	920,819	881,923
電子記録債権	386,295	415,822
商品	1,347,917	1,539,521
貯蔵品	14,262	12,225
前渡金	38,937	7,062
その他	25,978	24,234
貸倒引当金	△260	△270
流動資産合計	3,468,579	3,492,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	16,589	28,637
リース資産 (純額)	5,754	4,669
その他 (純額)	11,170	15,799
有形固定資産合計	33,515	49,105
無形固定資産		
リース資産	2,576	1,383
ソフトウェア仮勘定	84,813	88,110
その他	9,182	9,773
無形固定資産合計	96,571	99,266
投資その他の資産		
投資有価証券	15,000	20,608
差入保証金	66,500	69,988
繰延税金資産	75,541	83,094
その他	13,270	14,487
貸倒引当金	△113	△198
投資その他の資産合計	170,199	187,982
固定資産合計	300,286	336,354
資産合計	3,768,865	3,829,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,139	247,439
電子記録債務	351,915	361,041
短期借入金	590,000	410,000
リース債務	7,708	6,523
未払金	119,268	117,451
未払費用	25,687	34,712
未払法人税等	11,014	66,352
未払消費税等	50,247	22,816
契約負債	17,526	23,389
賞与引当金	62,677	80,139
その他	7,865	13,932
流動負債合計	1,443,051	1,383,800
固定負債		
リース債務	9,452	6,792
役員退職慰労引当金	51,219	56,860
退職給付に係る負債	13,970	15,142
資産除去債務	40,360	47,319
その他	11,339	9,595
固定負債合計	126,342	135,710
負債合計	1,569,394	1,519,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	15,340	15,340
利益剰余金	2,111,130	2,210,055
自己株式	△28,531	△28,531
株主資本合計	2,187,939	2,286,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,092	7,558
繰延ヘッジ損益	1,994	5,929
為替換算調整勘定	5,446	9,227
その他の包括利益累計額合計	11,532	22,715
純資産合計	2,199,471	2,309,580
負債純資産合計	3,768,865	3,829,090

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

① 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,122,077	3,228,660
売上原価	2,246,471	2,202,381
売上総利益	875,605	1,026,279
販売費及び一般管理費	805,259	875,915
営業利益	70,346	150,363
営業外収益		
受取利息	98	24
受取配当金	234	281
仕入割引	1,618	1,652
雑収入	4,322	1,686
為替差益	283	5,175
営業外収益合計	6,557	8,819
営業外費用		
支払利息	532	479
売上割引	3,959	4,327
ファクタリング売却損	605	632
その他	279	212
営業外費用合計	5,377	5,651
経常利益	71,527	153,531
特別利益		
固定資産売却益	—	306
特別利益計	—	306
特別損失		
固定資産除却損	0	386
特別損失計	0	386
税金等調整前中間純利益	71,527	153,452
法人税、住民税及び事業税	22,780	65,988
法人税等調整額	4,513	△11,461
法人税等合計	27,293	54,527
中間純利益	44,233	98,924
親会社株主に帰属する中間純利益	44,233	98,924

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	44,233	98,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△461	3,466
繰延ヘッジ損益	10,500	3,934
為替換算調整勘定	8,599	3,781
その他の包括利益合計	18,639	11,183
中間包括利益	62,872	110,108
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	62,872	110,108
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	9,470	2,050,987	△30,661	2,119,796
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	44,233	—	44,233
自己株式の処分	—	5,870	—	2,130	8,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	5,870	44,233	2,130	52,233
当中間期末残高	90,000	15,340	2,095,220	△28,531	2,172,029

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,752	—	10	2,762	2,122,558
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	44,233
自己株式の処分	—	—	—	—	8,000
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△461	10,500	8,599	18,639	18,639
当中間期変動額合計	△461	10,500	8,599	18,639	70,872
当中間期末残高	2,290	10,500	8,609	21,401	2,193,430

当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,111,130	△28,531	2,187,939
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	98,924	—	98,924
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	98,924	—	98,924
当中間期末残高	90,000	15,340	2,210,055	△28,531	2,286,864

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,092	1,994	5,446	11,532	2,199,471
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	—	—	98,924
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	3,466	3,934	3,781	11,183	11,183
当中間期変動額合計	3,466	3,934	3,781	11,183	110,108
当中間期末残高	7,558	5,929	9,227	22,715	2,309,580

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	71,527	153,452
減価償却費	11,904	7,869
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,266	5,641
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,012	17,462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	72	95
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,170	1,172
受取利息及び受取配当金	△333	△305
支払利息	532	479
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△306
有形固定資産除却損	—	386
売上債権の増減額 (△は増加)	△69,741	9,286
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△520,300	△189,565
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,814	57,425
未収消費税等の増減額 (△は増加)	32,011	7
未払消費税等の増減額 (△は減少)	—	△27,430
前渡金の増減額 (△は増加)	△13,483	31,875
その他	25,130	26,543
小計	△413,441	94,086
利息及び配当金の受取額	333	303
利息の支払額	△563	△532
法人税等の支払額	△49,855	△10,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	△463,526	83,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△757	△833
有形固定資産の取得による支出	△5,548	△14,323
有形固定資産の売却による収入	—	306
無形固定資産の取得による支出	△109,361	△6,761
投資有価証券の取得による支出	△1,881	△311
差入保証金の差入による支出	△2,074	△7,612
差入保証金の回収による収入	6,848	3,356
その他	△209	△209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,984	△26,387
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	930,000	△180,000
自己株式の処分による収入	8,000	—
リース債務の返済による支出	△4,338	△3,845
財務活動によるキャッシュ・フロー	933,661	△183,845
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,599	3,781
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	365,750	△123,244
現金及び現金同等物の期首残高	520,773	733,151
現金及び現金同等物の中間期末残高	886,524	609,907

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。